

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和3年1月18日

協議会名： 中標津町地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
中標津町	<ul style="list-style-type: none"> ●俣落線①～④ 交通センター～りんどう園～俣落～町立病院～交通センター ●武佐線①～③ 交通センター～まこと～武佐・開陽～町立病院～交通センター 	目標達成の取り組みとして、前回同様に時刻表チラシを全戸配布を行う。	A	計画通り事業は適切に実施された。	B 高校生の登校等における利用と通院の利用が想定より下回ったことにより、輸送人員が前年度2.1人/便に対し1.65人/便であった。一概には言えないが、新型コロナの影響もあると考えられる。	今後も生活交通手段を維持・確保し、通期住民の日常生活の移動確保や地域間幹線系統との接続による、広域的な移動を図るため検証を行っていく。また、車両更新を含め利用状況に応じた運行の検証が必要である。